指定管理者年度評価シート（令和2年度）

1　施設の概要

施設名称	盛岡市立かつら荘	所在地	盛岡市前九年三丁目7番1号
施設の設置目的・概要	配偶者のない女子等及び監護する児童を入所させて，保護するとともに，自立の促進のために生活を支援する。		
建物・設備の概要	鉄筋コンクリート造4階建（かつら荘2階～4階）　敷地面積3,933.01㎡，延床面積1,646.41㎡ 入所者用居室，事務室，浴室，トイレ，洗濯室，実習室他	設置年月日	昭和56年4月1日

2　指定管理者が行う業務等

指定管理者名	社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団	所管課名	子ども青少年課
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで		
指定管理業務の内容	・条例に基づく事業報告書の提出及び月次・年次の計画並びに報告に関すること。 ・入所者の親睦及びレクリエーションのために講座及び施設外指導等を行うこと。 ・施設，設備及び備品（以下「施設等」という。）の維持管理に関すること。 　自家用電気工作物点検，消防設備点検，防火設備点検，灯油地下タンク清掃，貯水槽清掃，窓ガラス清掃，日常の清掃，施設等の管理，敷地の管理及び除草，除雪等，修繕，電気，ガス，水道及び電話の管理並びに料金の支払 ・その他かつら荘の管理に必要な業務で市長の定めること。	指定管理料（千円）	R2　31,931　千円
制度導入によって目指す施設の姿	入所者の安全確保に努め，自立の促進のために生活を支援する。		

3　評価

（1）　要求水準に対する評価

項目	評価指標	要求水準	実績	評価
サービスの向上	職員の専門知識向上に関する研修への出席回数	年6回	年4回	B
管理経費の縮減	歳出決算額	31,371千円	31,931,000	A
適正な管理運営	各入所世帯の自立支援計画の見直し回数	年2回	年1回	C

（2）　管理運営に対する評価

項目		自己評価	設置者評価
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか？	A	A
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか？	B	B
施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等)がとられているか？	A	A

項目		自己評価	設置者評価
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか？	A	A
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか？	A	A
	利用者の立場に立った応対をしているか？	A	A
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか？	A	A
	職員研修は計画どおりに実施されているか？	A	A
	緊急時対策や防災対策は適切か？	S	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か？	A	A
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか？	A	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか？	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

C

(4) 特記事項

・ 専門研修については，コロナウイルス感染症の影響により，開催中止となる研修会が多数発生したことから，要求水準には達しなかった。
・ 自立支援計画の見直しについては，年度途中での入所及び退所により，通年入所している世帯がなかったことから，要求水準には達しなかった。
・ 施設の特性上，一般の方々の利用を受け付けることは困難であり，平等使用には至っていない。

※評価基準

数値目標に対する評価

S	達成率　130%以上
A	達成率　90%以上，130%未満
B	達成率　60%以上，90%未満
C	達成率　60%未満

管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている。
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている。
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多数ある。

年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである。
AA	評価項目全てがA以上である。
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている。※ただし，Cが1つ以上ある場合はC評価
B	評価項目にBが半数を超えている。※ただし，Cが1つ以上ある場合はC評価
C	評価項目にCが含まれている。